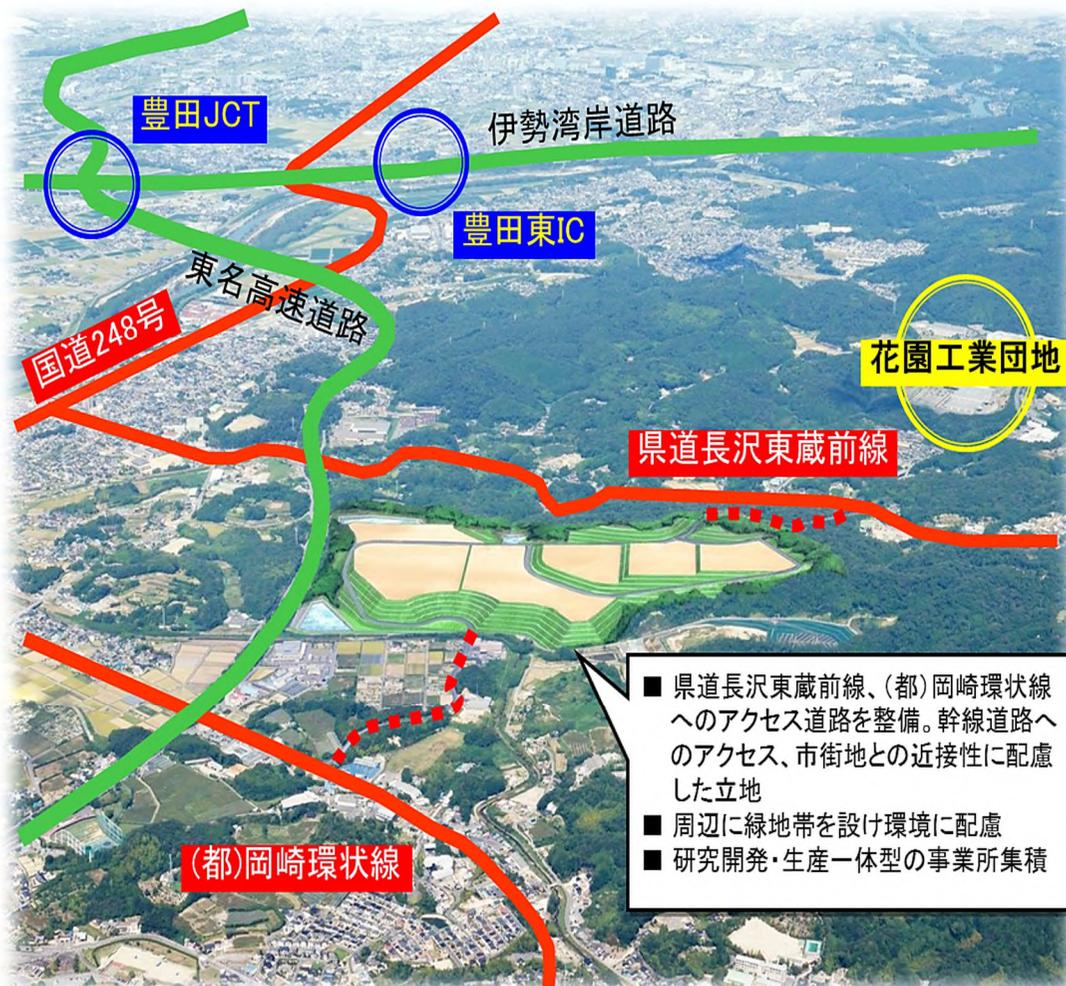


# 阿知和地区工業団地造成事業推進業務〔予算額 47,615千円〕

経済振興部商工労政課  
ものづくり支援係(23-6287)

財源内訳 一般財源 47,615千円

支出内訳 7款1項5目 企業誘致対策費／特別旅費 275千円、食糧費 36千円、事業調査委託料 47,304千円

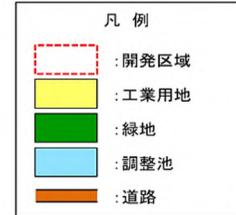


- 県道長沢東蔵前線、(都)岡崎環状線へのアクセス道路を整備。幹線道路へのアクセス、市街地との近接性に配慮した立地
- 周辺に緑地帯を設け環境に配慮
- 研究開発・生産一体型の事業所集積

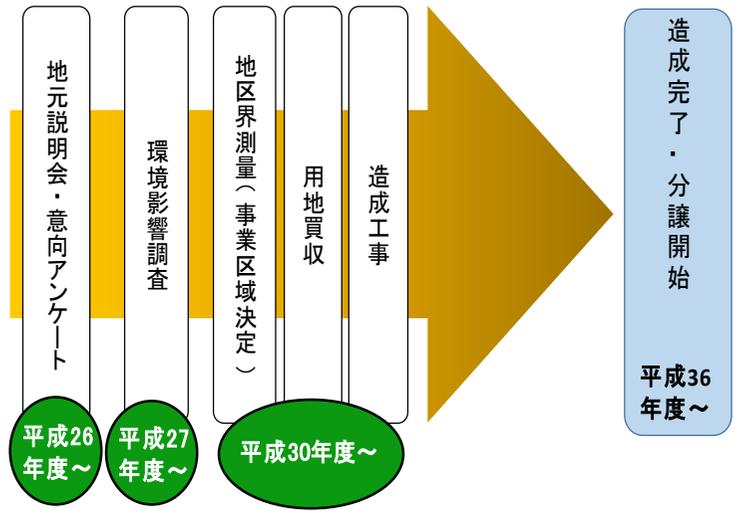
東名高速道路 スマートインターチェンジ構想中

## 阿知和地区の整備イメージ

**全体計画**  
 予定地：東阿知和町、西阿知和町  
 開発面積：約57ha  
 分譲面積：約25ha



## 事業スケジュール (予定)



# 産業立地誘導地区開発推進業務〔予算額 9,720千円〕

経済振興部商工労政課  
ものづくり支援係(23-6287)

財源内訳 一般財源 9,720千円

支出内訳 7款1項5目 企業誘致対策費／土地利用調査委託料 9,720千円

業績は好調なのに、土地が足りず工場の拡張ができない。困った…

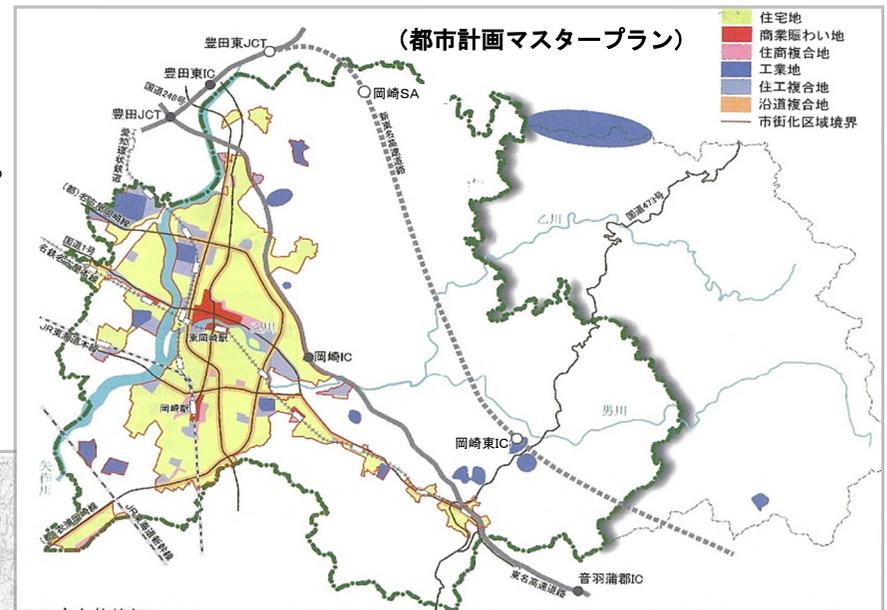
取引先から増産を求められた。夜間操業したいが、ここでは周辺に迷惑がかかるかも…

工場用地の確保が課題

工業団地では広すぎる。造成まで時間もかかるし…

都市計画に位置付けのある地区を中心に、事業実施条件を整理。  
工場用地としての適性調査。

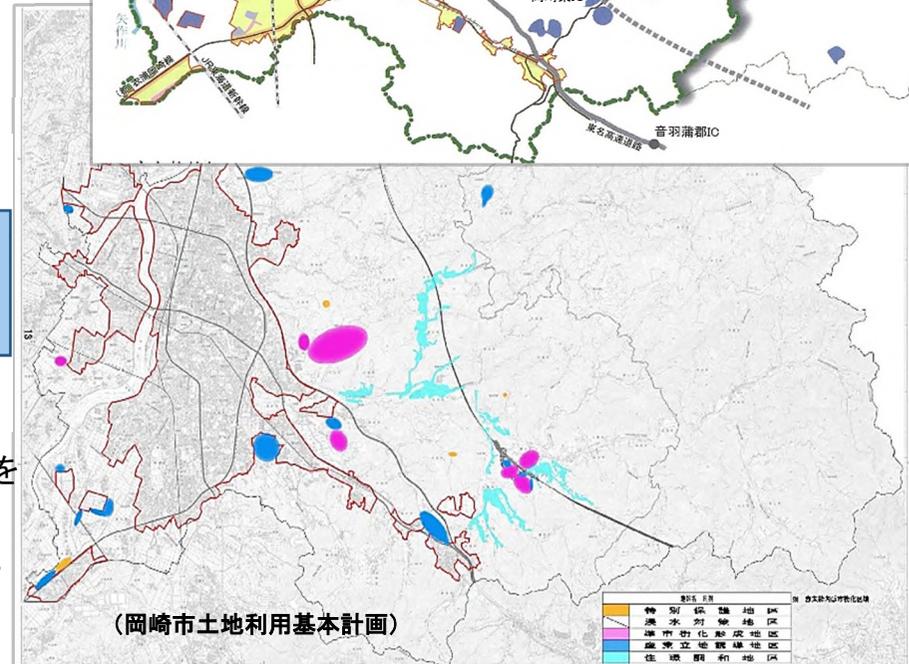
- 企業ニーズ
- 立地環境
- 法規制 など



適地を抽出・提案

新たな工場で新事業が期待できる！

工場立地に適した地区を立地希望企業に提案。  
市内での事業展開支援。



**新規****飲料水供給施設調査検討業務〔予算額 8,452千円〕**経済振興部農務課  
総務係(23-6200)

財源内訳 一般財源 8,452千円

支出内訳 6款1項2目 農業総務費／特別旅費 65千円、飲料水供給施設調査検討委託料 8,387千円

給水人口 100 人以下の飲料水供給施設（渡通津町・小丸町・蔵次町・夏山町寺野地区）の老朽化に伴い、地域の生活基盤である飲料水の効率的な供給方法に関する調査及び検討を行います。

## ◆施設の現状

(平成 28 年度末現在)

名称	竣工	給水人口 (人)		戸数 現在	給水量 (m <sup>3</sup> /日)		既設配水池容量 (m <sup>3</sup> )
		当初計画	現在		当初計画	現在実績	
渡通津	S62.3	41	15	8	8.2	1.8	7.3
小丸	S61.3	47	40	11	9.4	5.6	8.4
蔵次	S60.5	33	16	7	6.6	4.7	6.5
寺野	S56.4	92	37	14	18.4	11.8	33.1

- ・水源は表流水、浄水施設は緩速ろ過方式
- ・各施設の維持管理費用の一部を岡崎市から補助し、地元の管理組合によって運営

## ◆施設の一部（現状）



小川を堰き止め、取水



泥などを沈殿

泥などを沈殿、ろ過、  
浄水、塩素を注入集落の高い場所で貯水  
(配水池)

各家庭へ配水

## ◆課題

- ・給水人口減少に伴い、水道料金は減収し、地元の費用負担は増加傾向
- ・機器や設備の老朽化に伴う修繕費用が増加
- ・水質基準を満たすための維持管理が困難化
- ・地元管理組合員の高齢化に伴う施設維持労力負担が増加
- ・上水道との接続には多額の費用が必要

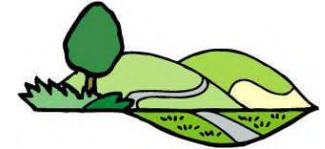
施設ごとに技術、水質、コスト、ソフト面から分析、その結果を地元組合に提案し、早期の課題解決を目指します。

# 農業振興地域整備計画策定業務〔予算額 6,372千円〕

経済振興部農務課  
総務係(23-6195)

財源内訳 一般財源 6,372千円

支出内訳 6款1項3目 農政費／農業振興地域整備計画策定委託料 6,372千円



農業振興地域整備計画の全体見直しを行います。



## 【平成30年度の農用地利用計画変更申出について】

◇ 例年は、6、9、12、3月の各10日を締切日として受付を行っていますが、今回の全体見直しに伴い、県との計画変更協議期間中である**平成30年12月と平成31年3月の受付は停止予定**です。

<b>新規</b>	<b>花育推進事業費補助業務</b> 〔予算額 149千円〕	経済振興部農務課 園芸畜産係(23-6206)
財源内訳	一般財源 149千円	
支出内訳	6款1項4目 農産振興費／ 花育推進事業費補助金 149千円	

新たに「花育」の取組を支援します。

### 背景

愛知県は花き生産額が昭和37年から連続して全国一位となっているものの、消費量は全国の中で下位に低迷しています。

そこで、愛知県では、平成25年度から県民に暮らしの中に花を取り入れていただくための「花いっぱい県民運動」が展開されています。

岡崎市においても観葉植物を中心とした県内の花き生産地であり、愛知県の取組みに続く形で花きのPR及び消費拡大を推進していく必要があります。

### 意図・成果

児童期の成長段階に花や緑に親しみ・育てる機会を提供することで、豊かな心の形成及び岡崎市産花きのPRと消費拡大を図ります。

また、花き生産者も将来の消費者に対して活動を行うことで、花きのPR活動及び生産意欲の向上を図ります。

### 事業概要

#### 事業内容

市内で生産された観葉植物等を応募のあった小学校等に提供し、植物を育てる機会を通じ、豊かな心の形成及び岡崎市産花きのPRと消費拡大を図ります。

#### 補助率

事業経費の 1 / 2

#### 補助対象者

事業主体：岡崎市花き温室園芸組合



岡崎市農林産物ブランド化推進  
マスコットキャラクター  
「オカボー」

# 有害鳥獣被害防止・捕獲業務〔予算額 9,988 千円〕

経済振興部林務課  
鳥獣害対策係(82-4123)

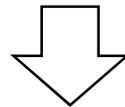
財源内訳	一般財源 9,988 千円
支出内訳	6 款 1 項 3 目 農政費／嘱託員報酬 112 千円、講師等報償金 26 千円、普通旅費 19 千円、特別旅費 6 千円、消耗品費 200 千円、健康診断手数料 6 千円、焼却処理手数料 110 千円、申請手数料 6 千円、鳥獣害対策事業委託料 7,206 千円、職員研修負担金 7 千円、鳥獣害対策協議会負担金 2,290 千円

野生鳥獣による農林産物被害を防止し、農林業の振興及び経営の安定を図ります。

(継続)

- ◆有害鳥獣による農林産物被害を減少させるため、有害鳥獣の捕獲を実施します。
- ◆岡崎市鳥獣害対策協議会が実施する鳥獣害対策事業を支援するため、負担金を支出します。

## 新たな取組



### 協議会事業による「ICT大型捕獲檻の導入」

- ◇ ICT (遠隔監視・捕獲操作システム)
  - ・パソコン・スマートフォンから監視・操作
  - ・獣の侵入をメールでお知らせ
- ◇ 大型捕獲檻
  - ・有害鳥獣 (猪・鹿・猿) を群れごと捕獲



# ため池整備業務〔予算額 74,850千円〕

土木建設部農地整備課  
技術係(23-6310)

財源内訳 県支出金 37,800千円、一般財源 37,050千円

支出内訳 6款2項3目 土地改良事業費／申請書作成委託料 1,850千円、土地改良工事請負費 73,000千円

◎地震による農作物・人家への被害を未然に防止するため、農業用ため池の耐震対策・環境整備を行います。

## 事業スケジュール

平成 30~31 年度 ため池耐震工事（西三田ヶ入池）実施予定

### ため池の耐震状況

市内のため池  
145 池

人家被害が想定されるため池  
86 池  
(全池について耐震診断実施済)

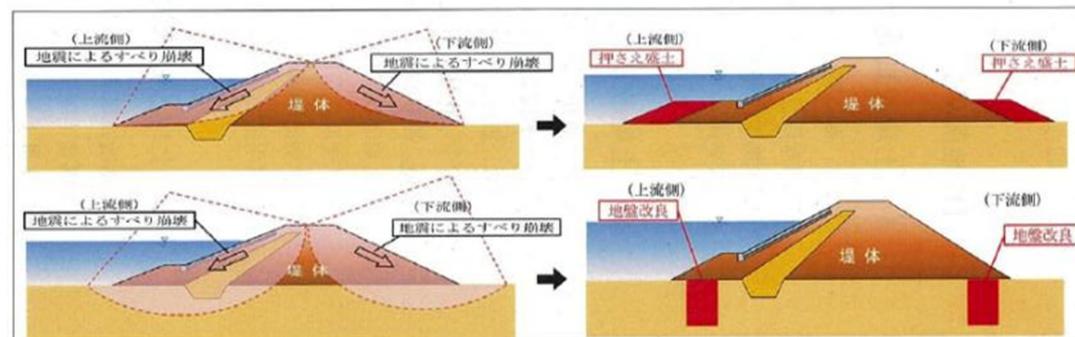
耐震診断より  
耐震不足のため池  
54 池

耐震対策済 4 池  
実施設計中 2 池  
事業計画中 1 池

### ため池耐震工事（薬師池）



### 耐震対策工法事例（イメージ）



# 農林水産物ブランド化・6次産業化支援事業費補助業務〔予算額 6,936千円〕

経済振興部農務課  
総務係(23-6200)

財源内訳 一般財源 6,936千円

支出内訳 6款1項3目 農政費／講師等報償金 46千円、農林水産物ブランド化・6次産業化支援事業費補助金 6,890千円

農業者等による農林水産物のブランド化・6次産業化を支援することにより、地域に根ざした農林水産物加工品等を創出し、本市農業の活性化を図ります。

## ○これまでの取組実績（平成27～29年度）

### 加工品開発のための機器等の購入

むらさき麦の製粉機、味噌のカップシール機、じねんじょの真空包装機、無洗米装置、干しブドウの乾燥機、ブドウ・イチゴ・トマト加工用の冷凍庫、かき氷機、梨・竹の枝チップ機、ソフトクリーム機、スムージーミキサー 等

### 販路拡大・ブランド化

- ・わ紅茶等の英語版パンフレット作成
- ・スパークリングワインラベルデザイン
- ・萬歳米パッケージデザイン
- ・ブドウ加工品ラベルデザイン
- ・日本茶の海外販売用パッケージデザイン
- ・ホームページ作成 等

### 試作・委託製造

ブドウスパークリングワイン、アイスクリーム、日本茶ティパック 等



## ○効果

・のべ14人（4団体10個人）が6次産業化、ブランド化に取り組みました。

・売上への貢献

H27 取組者平均 **1.4倍** (1.1倍～2倍)

H28 取組者平均 **1.24倍** (1倍～2倍)

## ○課題

- ・販売戦略の支援（オカビズの活用等）
- ・6次産業化に取り組むだけでなく、先を見据えたその先の計画支援
- ・高付加価値化の多様化

## 拡充

平成30年度～

補助基準の見直し（さらなるブランド化と6次産業化促進、その販売戦略に重点を置いて支援）

**個人**：初回 1/2 限度額 500 千円、2回目以降 1/3 限度額 300 千円⇒**新たな取組者の発掘、継続した支援**

**団体・地域**：1/2 限度額 1,000 千円⇒**団体又は地域ぐるみの活動の活性化支援**

**特認事業**：1/2 H30:限度額 3,090 千円 JAあいち三河⇒**販売戦略の強化 移動販売・集荷車両購入事業支援**

山間地にお住まいの皆さんの買物が便利に・・・



- ・特産物集荷（山間地等交通弱者出荷促進）
- ・山間地等での移動販売：山間地等買物弱者対策



山間地の地元特産物を都市部でもっと手に入れやすく・・・



岡崎市農林産物ブランド化推進  
マスコットキャラクター  
「オカボー」

# 認定農業者育成・支援業務〔予算額 300千円〕

経済振興部農務課  
総務係(23-6200)

財源内訳 一般財源 300千円

支出内訳 6款1項3目 農政費／担い手育成総合支援協議会負担金 300千円

農業の担い手確保に向けた、岡崎市担い手育成総合支援協議会の取組を推進します。

## 新たな取組

岡崎市担い手育成総合支援協議会の新たな取組

### 少子化・高齢化が進む農業の担い手確保に向けた取組強化

#### ◆独身農業者の晩婚化対策

- ・結婚支援 ・後継者づくり

#### ◆独身農業者の出会いの場の創出

平成30年度・平成31年度 2年間重点事業

#### 婚活イベントの開催

対象者：岡崎市・幸田町の独身農業者男性

岡崎市担い手育成総合支援協議会、JAあいち三河、  
岡崎市、幸田町が協働して実施します。

岡崎市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略で目指している「結婚・  
出産・子育て環境づくり」の取組のひとつとしても位置付けます。

#### ◎婚活イベント計画概要

##### 農コン・農業の婚活イベント in 岡崎

定員：農業者男性15名※ 公募女性15名

参加者負担：有

イベント流れ：

9:00 集合・受付・説明等

9:30 1対1トーク

11:00 移動し、市内農家で農業体験（いちご狩り等）

13:00 ランチ

14:00 グループトーク

15:00 カップリング

15:30 閉会

※参加希望男性は事前に婚活に活用できる知識を学ぶ講座を受講



結婚による担い手確保支援に取り組むことで地域農業の持続的発展につながります。

#### 【参考】

##### 岡崎市担い手育成総合支援協議会

効率的かつ安定的な農業経営及びこれを目指して経営改善に取り組む農業経営者の経営改善支援に取り組むとともに、担い手の育成・確保に向けた県段階及び地域段階の取組に対する支援を強化し、望ましい農業構造の確立等に資することを目的として設置された協議会です。

##### 認定農業者（制度）

農業経営基盤強化促進法に基づき、市町村が地域の実情に即して効率的・安定的な農業経営の目標等を内容とする基本構想を策定し、この目標を目指して農業者が作成した農業経営改善計画を認定する制度です。

<b>新規</b>	<b>里山林整備業務</b> 〔予算額 29,916千円〕	環境部環境政策課 森林企画係(23-6671)
財源内訳	県支出金 29,916千円	
支出内訳	6款3項2目 林業振興費／看板製作委託料 3,240千円、里山林測量調査委託料 4,320千円、防火水槽設置委託料 756千円、 里山林整備工事請負費 21,600千円	

## 地域住民の方などとの協働による里山林の整備を行います。

### 事業概要

里山は、水源かん養、雨水流出抑制さらには生物多様性の観点からも重要な場所です。あいち森と緑づくり基金を活用し、意欲のある地元活動団体・土地所有者・市が協定を結び、里山整備を行います。

### 対象地

大井野町地内の里山（天然林）約4.5ha

### 事業内容

- ・ 森林の調査、測量
- ・ 天然林の伐採
- ・ 管理道の整備
- ・ 看板、防火水槽、作業小屋等の設置



【実績】H22 ちせいの里 里山林整備

## あいち森と緑づくり事業を利用

<b>森林管理システム運用管理業務</b> 〔予算額 21,341千円〕		経済振興部林務課 林政係(82-3102)
財源内訳	一般財源 21,341千円	
支出内訳	6款3項2目 林業振興費/システム保守委託料 2,808千円、システム改修委託料 9,936千円、林地台帳情報収集委託料 8,597千円	

【事業概要】 森林法により平成31年4月から林地台帳の公表が義務付けられていることから、林地台帳の整備を行います。合わせて、森林に関するデータの収集、情報の一元化を図り、森林整備を推進していきます。

## 新たな取組

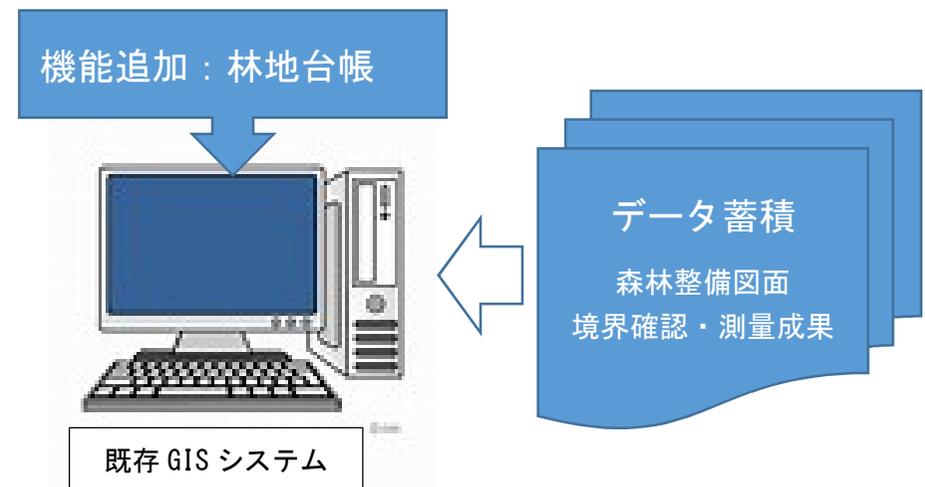
## 林地台帳機能 31年4月稼働

### ○システム改修

既存GISシステムに、林地台帳機能を追加します。

### ○林地台帳情報収集

実施済みの森林整備図面の電子データ化、境界確認・測量成果を林地台帳システムに蓄積し、森林に関するデータの収集、情報の一元化を推進し、森林整備を推進していきます。



# 観光おもてなし環境整備業務〔予算額 27,588千円〕

経済振興部観光推進課  
観光魅力創造係(23-6978)

財源内訳 諸収入 78千円、一般財源 27,510千円

支出内訳 7款1項6目 観光費／特別旅費 267千円、誘客促進委託料 19,287千円、観光おもてなしイベント実施委託料 4,968千円、  
観光おもてなし人材養成委託料 1,934千円、愛知県大型観光キャンペーン負担金 350千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 782千円

観光産業都市の構築に向け、市内の様々な観光資源を活用し、本市特有の旅行商品を開発するとともに、戦略的に旅行会社へ売込む販売プロモーションを行い、観光客誘致の促進及び地域経済の活性化を図ります。また、観光案内人の育成やおもてなしイベントを実施し、おもてなし環境を整備します。

## 誘客促進事業の実施

観光客のニーズに合わせ観光資源を紹介する旅行商品を企画、開発、宣伝及び販売を行い、誘客を図ります。

- ◎岡崎公園の施設を中心としたクーポン券（個人・団体型）の企画及び販売
- ◎市内観光バスツアーや観光タクシーの企画及び運行（武将隊や歴史かたり人を活用）
- ◎全国の旅行会社等への販売プロモーションを実施



## 観光おもてなし人材の育成

市内の主要観光スポットを案内する観光案内人「岡崎歴史かたり人」のスキルアップを図り、観光ツアーなどで観光客をおもてなしします。

- ◎年間を通して歴史研究家による勉強会・現地説明会を実施
- ◎接客のスキルをアップするため、接客マナー研修を実施
- ◎観光バスツアーや観光タクシーなどへガイドとして派遣



## おもてなしイベントの実施

岡崎グルメを提供するキャラバン隊を組織し、集客が見込めるイベント等への出店やイベントを実施し、岡崎の食を宣伝します。

- ◎岡崎おもてなしキャラバン隊実行委員会を組織し、派遣業務などを運営
- ◎岡崎のグルメを紹介する自主イベントを実施
- ◎様々なイベント事業や観光客が立ち寄る施設へ出店



<b>新規</b>	<b>観光プロモーション推進業務</b> 〔予算額 110,473千円〕	経済振興部観光推進課 観光魅力創造係(23-6978)
財源内訳	国庫支出金 16,200千円、繰入金 43,300千円、一般財源 50,973千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／特別旅費 129千円、印刷製本費 324千円、観光プロモーション推進委託料 32,400千円、家康公像制作委託料 75,600千円、家康公顕彰事業参加負担金 2,020千円	

徳川家康公と家康公の天下取りを支えた三河武士ゆかりの寺社などの資源を繋ぎ合わせ、観光の魅力を創出し、地域の稼ぐ力の向上を図ります。

### オリジナル観光プロモーションの推進

観光基本計画アクションプランの重点プロジェクトである「岡崎オリジナル観光プロモーションの展開」を推進します。

- ◎観光土産づくり事業：「岡崎の観光土産」を公民連携組織が認証し、PRなどを支援
- ◎歴史文化観光コース事業：自然や食を組み合わせたモデルコースを紹介
- ◎寺社連携事業：市内の寺社等と連携し、岡崎ならではの体験事業を実施



新規



### 徳川家康公像の制作

新たな市のシンボルとして、若き日の家康公のブロンズ像の制作を進めます。

- ◎設置場所：名古屋鉄道東岡崎駅北東のペDESTリアンデッキ上
- ◎設置時期：平成30年度末（予定）
- ◎大きさ：約9.5m（予定）



### 徳川家康公顕彰事業の推進

公民が連携し、徳川家康公や三河武士の偉業を顕彰するため、事業費の一部を負担します。

- ◎徳川家康公顕彰事業委員会へ参加
- ◎家康公検定事業：家康公及び三河武士に関する問題を作成し、検定試験を実施
- ◎パンフレット制作：家康公等に関することなどを紹介するパンフレットを制作



# 観光イベント推進業務〔予算額 206,476千円〕

経済振興部観光推進課  
観光イベント推進係(23-6211)

財源内訳	諸収入 500千円、一般財源 205,976千円
支出内訳	7款1項6目 観光費／特別旅費 7千円、印刷製本費 1,078千円、機械器具修繕料 535千円、観光事業委託料 155,549千円、花火大会煙火打上委託料 38,709千円、観光事業ポスター製作委託料 1,598千円、岡崎公園イルミネーション委託料 9,000千円

本市特有の観光資源を活用した四季折々のイベントを開催し、市内外からの観光客の誘致拡大を図ります。

4月



●桜まつり／本市の春の風物詩といわれるライトアップされた約 800 本のサクラは、東海随一の美しさを誇ります。

●家康行列／本市を代表するイベントとして、俳優：松平健さん(徳川家康公役)を招聘し、さらなる魅力アップを図ります。



5月



●藤まつり・将棋まつり／本市の将棋まつりでなければ見ることのできないトップ棋士による夢の対局をお届けします。



8月



●岡崎城下家康公夏まつり(実行委員会主催)／五万石みこし・五万石おどりが岡崎の夏を盛り上げます。

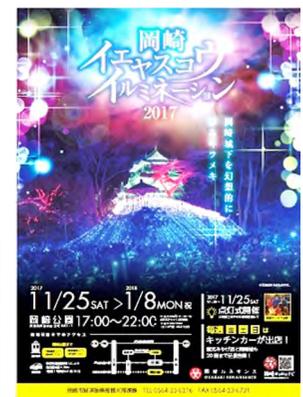
●花火大会／三河花火の伝統を伝える全国屈指の規模を誇るイベントを開催します。



12月



●岡崎公園イエヤスコウイルミネーション／冬の風物詩を創り、本市のイメージアップ、魅力づくりを展開します。

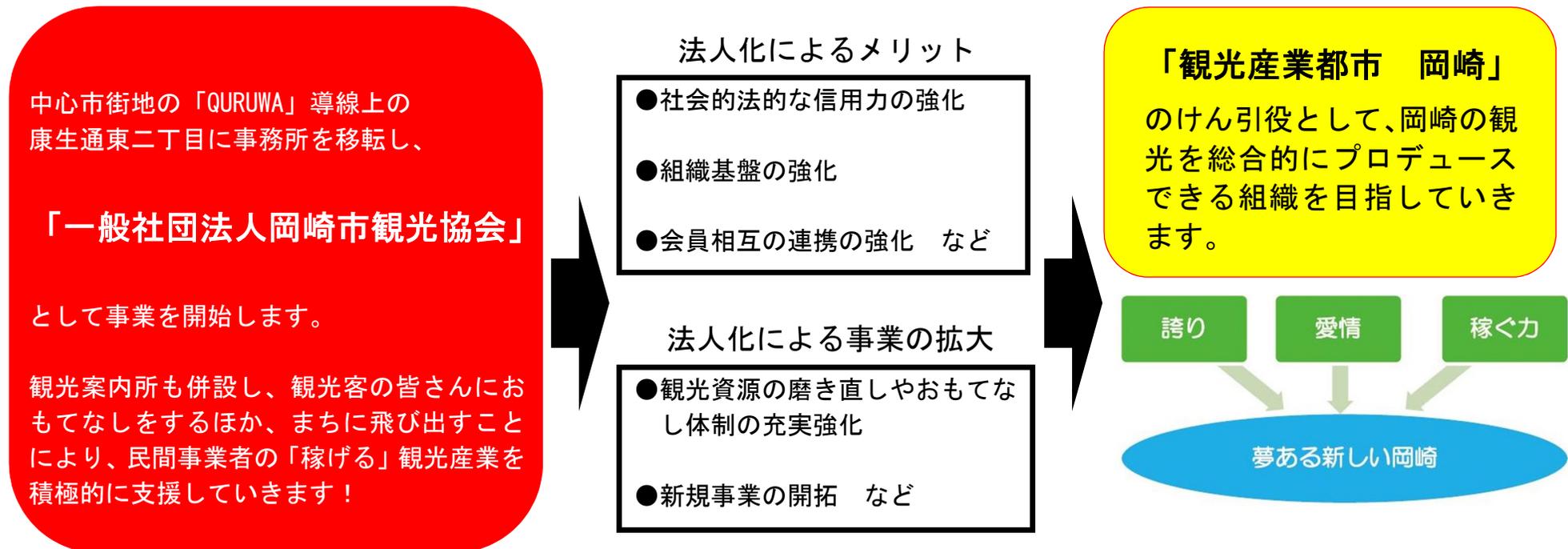


岡崎市観光協会補助業務〔予算額 84,823千円〕		経済振興部観光推進課 観光イベント推進係(23-6211)
財源内訳	一般財源 84,823千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／岡崎市観光協会補助金 84,823千円	

「観光産業都市 岡崎」を実現するために、新たな観光推進体制として、民間主導型の一般社団法人岡崎市観光協会を設立。観光で稼ぐ力を生み出す民間事業者を支援し、民間の力を集結する推進機関となる観光協会の運営事業費の一部を補助します。

### 観光協会の法人化

### 観光協会の目指すビジョン



<b>新規</b>	<b>家康公生誕祭開催事業補助業務〔予算額 4,280千円〕</b>	経済振興部観光推進課 観光イベント推進係(23-6211)
財源内訳	一般財源 4,280千円	
支出内訳	7款1項6目 観光費／家康公生誕祭開催事業費補助金 4,280千円	

「家康公生誕の地 岡崎」として、郷土の英雄、徳川家康公が生まれた12月26日をお祝いするため、市民の皆さんが企画運営するイベントに事業の補助を行うことで、家康公の遺徳を偲ぶとともに、ふるさと岡崎に対する大きな愛情と誇りが持てる郷土愛の醸成を図ります。

平成 29 年 12 月 23 日～26 日の開催内容

**民間の創意工夫を活かした、市民参加型の魅力あるイベントを支援します**



昇竜の光



味噌六太鼓演奏



家康公生誕祝餅投げ



提灯行列



竹千代祭り 初子神輿



家康公献上餅つき